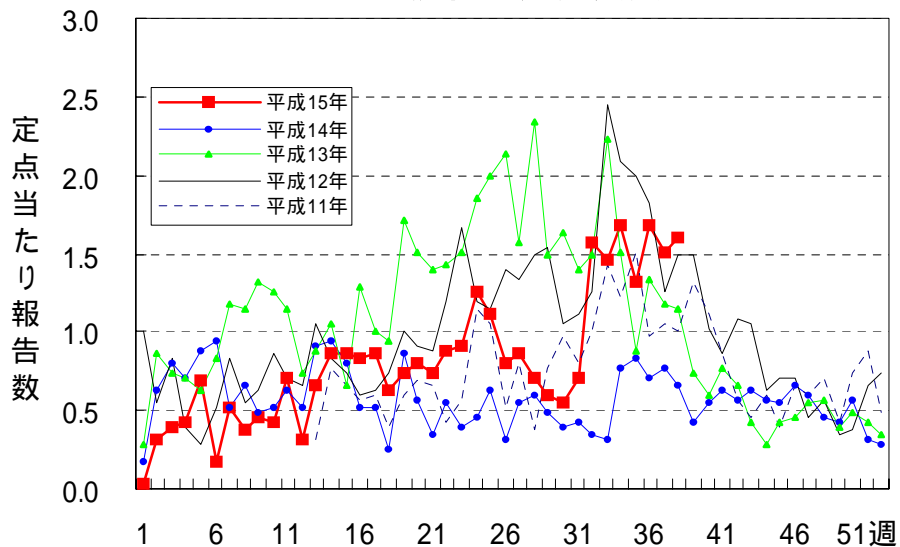


流行性角結膜炎

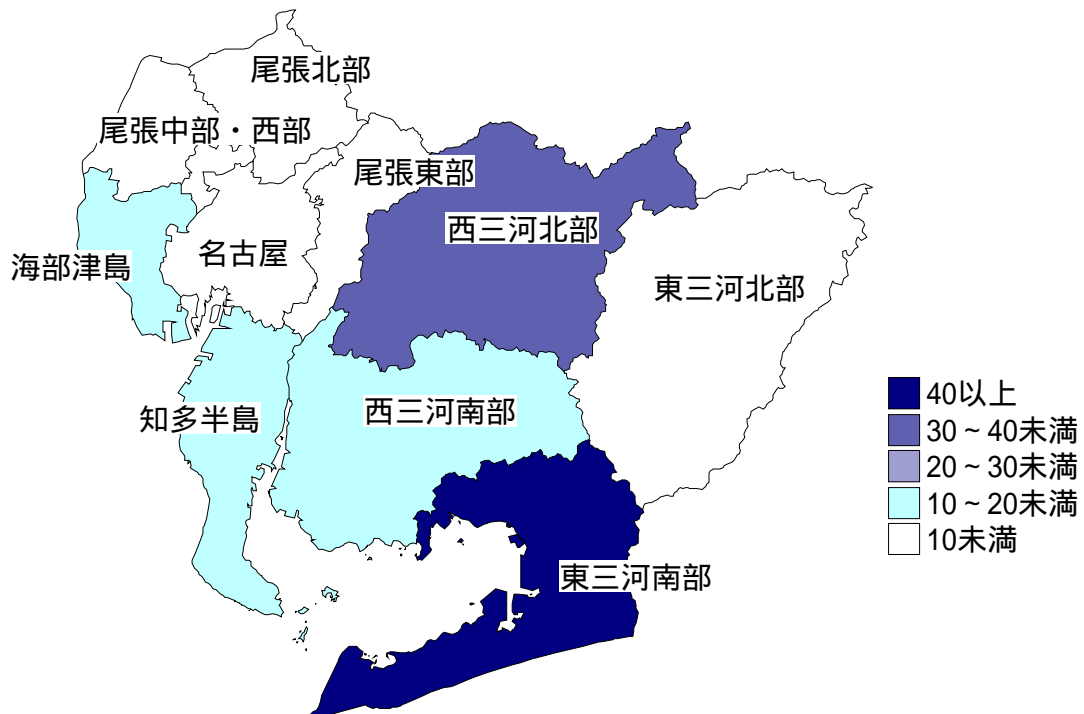


疾患名	前週	今週	備考
<u>流行性角結膜炎</u>	1.5 ↓	1.6 ↑	眼結膜・角膜の炎症を主症状とするアデノウイルス感染症 (重症例では視力障害を残す)
<u>手足口病</u>	1.2 ↓	1.1 ↓	夏かぜウイルスの飛沫、経口、水疱からの感染。口の中、手や足の先の水疱性発疹
<u>ヘルパンギーナ</u>	0.6 ↓	0.6 →	夏かぜの一つ。咽頭に赤いリングの小水疱と浅い潰瘍
<u>咽頭結膜熱</u>	0.24 ↓	0.12 ↓	発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウイルス感染症
<u>マイコプラズマ肺炎</u>	0.54 ↑	0.85 ↑	マイコプラズマとよばれる病原体による空咳と胸痛が特徴的な肺炎 9 定点からコメントでの患者発生報告あり

定点当たり報告数	定点当たり報告数	定点当たり報告数
↓ 減少	→ 横ばい	↑ 増加

感染症についての説明及びグラフ総覧については、
愛知県衛生研究所のホームページをご覧ください。
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>)

マイコプラズマ肺炎の医療圏別報告数(名古屋市含む)



* 報告数は平成 15 年第 1 週から第 38 週までの累計です。

医療圏別基幹定点数と報告数

医療圏名	圏内保健所等	基幹 定点数	報告数
名古屋	名古屋市	1	4
尾張東部	瀬戸保健所	1	0
海部津島	津島保健所	1	15
尾張中部・西部	師勝・一宮保健所	1	0
尾張北部	春日井・江南保健所	1	1
知多半島	半田・知多保健所	1	12
西三河南部	岡崎市・衣浦東部・西尾保健所	3	18
西三河北部	豊田市・加茂保健所	1	38
東三河南部	豊橋市・豊川保健所	2	72
東三河北部	新城保健所	1	0
計		13	160

トピックス

流行性角結膜炎の流行状況

【9月24日現在】

現在の状況

流行発生警報が発令されている地域は、第37週（9月8日～9月14日）に1保健所管轄地域で定点（県内全体では35個所の眼科のある医療機関）あたりの報告数が8.0を越えたため警報が発令されました。第38週（9月15日～9月21日）現在も眼科定点のある県内15の保健所管轄地域のうち第37週と同一の1地域で警報が発令中です。

例年愛知県では5月中旬～9月末をピークとする流行が繰り返されています。今年も同時期の初めに当たる第24週（6月9日～6月15日）の定点あたりの報告数は1.3と今年1回目のピークを迎え、その後0.5程度まで減少しましたが、第32週（8月4日～8月10日）に1.6まで急上昇しました。それ以降は、感染症法が施行された平成11年以降最も報告数の多かった平成12年第33週の2.5には及びませんが、第34週と第36週の1.7を最高値として、第37週（9月8日～9月14日）まで1.5程度で推移しています。第38週（9月15日～9月21日）現在も1.6と、ほぼ同程度の流行状況となっています。

一方、全国における報告数は、第20週（5月12日～5月18日）の定点あたりの報告数が1.0となった後、第34週（8月18日～8月24日）に1.4まで緩やかに上昇しました。その後、第35週と第36週の報告数は、両週共に1.2となっています。

以下に、1～5歳を中心とした小児に多いが、成人も含む幅広い年齢層にみられる流行性角結膜炎の特徴を簡単にまとめました。

主な症状・感染源・感染経路・予防法

1～2週間の潜伏期の後、急に発症し、眼瞼の浮腫、眼瞼結膜の強い充血・濾胞、流涙などを伴います。また、耳前リンパ節の腫脹と圧痛を認めます。症状の強い例では結膜下の小出血、結膜浮腫、偽膜などがみられます。また、片側の眼に発症し、数日後に他眼にも感染して発症することが多くみられます。通常は1～2週間で治癒しますが、重症例では視力障害を残すことがあるため、専門医を受診されることをお勧めします。

家庭、職場、病院等の閉ざされた場所に流行し、患者の涙液、眼脂などの眼分泌物で汚染された指やタオル等に接触することによって感染します。予防法としては、汚染されたものに直接触れないことと、手洗いを励行し、タオル等を共有しないことが重要です。また、患者の触れた場所を消毒用アルコール等の消毒薬でよく拭くことや、煮沸可能なものは煮沸消毒することにより予防が可能と言われています。

病原体検出状況

主な原因ウイルスとしては、アデノウイルスD群の8型、19型、37型およびB群の3型等があげられます。

愛知県の流行性角結膜炎患者から分離された病原ウイルス（平成15年3月1日～8月31日）としては、患者46名中、4名からアデノウイルス37型が、2名からアデノウイルス3型が分離されています（22名は陰性、18名は検査中）。

一方、全国の流行性角結膜炎患者から分離された病原ウイルス（平成15年3月3日～9月17日）としては、アデノウイルス37型が46株、アデノウイルス3型が19株、アデノウイルス19型が16株分離されています。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

病原性大腸菌 O1 4 歳女、7 歳男

病原性大腸菌 O6 1 歳女

病原性大腸菌 O18 6 歳男

病原性大腸菌 O25 2 歳男

病原性大腸菌 O86a 1 歳男、4 歳男

病原性大腸菌 O153 2 歳男

カンピロバクター 17 歳女

黄色ブドウ球菌 1 歳男

病原性大腸菌の検出が大変多い様な気がしますが・・・。

【尾西市 城後小児科】

マイコプラズマ気管支肺炎 13 歳男

【一宮市 後藤小児科医院】

流行性角結膜炎 幼児から家族への家族内感染の傾向がみられます。

【一宮市 ふなはし眼科】

咽頭結膜熱を含むアデノウイルス感染症 4 名、溶連菌感染症 2 名ありました。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

手足口病が目立っています。

B 型インフルエンザ 2 例あり（12 歳女、16 歳女）。このうち一人は 2001～2002 年に B 型に感染しています。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

3 歳女 マイコプラズマ肺炎

【春日町 丹羽医院】

6 歳男、30 歳女 マイコプラズマ肺炎

【師勝町 田中クリニック】

今週マイコプラズマ肺炎多し

【七宝町 医療法人村上医院】

尾張東部地区

マイコプラズマ肺炎 9 歳女

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

流行性耳下腺炎小流行継続

ヘルパンギーナ、伝染性紅斑散発

アデノウイルス感染症数例みられます（4 歳女児は咽頭結膜熱）。

マイコプラズマ肺炎が相変わらず目立ちます（全年齢にわたってみられます）。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

溶連菌感染症少々のみです。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

水痘（1歳男）、突発性発疹（8ヵ月女・7ヵ月男）がみられました。

【春日井市 かがわ北病院】

ヘルパンギーナが増加しました。

【小牧市 志水こどもクリニック】

手足口病再びやや増加気味

【小牧市 小牧市民病院】

14歳男 マイコプラズマ肺炎

【南知多町 医療法人大岩医院】

便アデノ（-） 1歳女

【東海市 東海市民病院】

病原性大腸菌O1 VT1（-）、VT2（-） 2歳男

病原性大腸菌O153 0ヵ月男

【東海市 小児科ハヤカワ医院】

手足口病減りました。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

4歳男、4歳女、5歳女 イムノカード STアデノウイルス*1（+）

1歳女 カンピロバクター腸炎

5歳男 StrepA*2（+）

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

*1 イムノカード STアデノウイルス：アデノウイルス抗原検出用キット

*2 StrepA：A群 溶連菌抗原検出用キット

8歳女 病原性大腸菌O6

1歳男 病原性大腸菌O159

【岡崎市 医療法人深田小児科】

2歳男 カンピロバクター

2歳男 病原性大腸菌O1

【岡崎市 花田こどもクリニック】

4歳女 サルモネラO9

3歳男 サルモネラO7

4歳男 イムノカード STアデノウイルス（+）

6歳女 病原性大腸菌O25 VT（-）

【岡崎市 にいのみ小児科】

3ヵ月女 病原性大腸菌O1

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

1歳男 サルモネラ腸炎

【西尾市 山岸クリニック】

- 1歳女 病原性大腸菌O119 VT(-)
 1歳女 サルモネラO9
 1歳男 病原性大腸菌O18
 1歳女 アデノウイルス腸炎(ラピッドテスト ロタ アデノ^{*3}検査にて)
 5歳女 滲出性扁桃炎 チェックアデノ(+)

【幸田町 とみた小児科】

*3 ラピッドテスト ロタ アデノ：糞便中ロタウイルス抗原及びアデノウイルス抗原検出用キット

マイコプラズマ肺炎 5歳男
 手足口病がまだみられます。

【三好町 三好町民病院】

東三河地区

- 3歳女 病原性大腸菌O166 疑い
 6歳女 カンピロバクター
 8歳女 サルモネラO8

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

- 10歳女 麻疹はワクチン未接種
 7歳男 マイコプラズマ肺炎

【豊橋市 野村小児科】

1～3類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

腸管出血性大腸菌感染症

番号	報告 保健所	年 齢	性 別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	菌型等	備 考
1	豊田市	26	男	9/5	9/19	9/19	O157 VT2(+)	
2	西尾	21	男	9/6	9/9	9/11	O157 VT1(+) VT2(+)	

全数把握の4類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

アメーバ赤痢 1例(推定感染地域：国内)

梅毒 1例(無症候性)

後天性免疫不全症候群 1例(AIDS)

第36週(15年9月1日~9月7日)の4類感染症 (全国)

小児科定点報告疾患

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後は減少し続けているが、過去10年間の当該週と比較して第16週以降最高の値となっている。過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較しても未だかなり多く、都道府県別では前週より増加したところもあり、滋賀県(1.8)、高知県(1.4)、長野県(1.2)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週から10週間連続して減少した後、34週は増加、35週は微減、今週は再び微増し増加傾向が認められる。過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では山形県(1.2)、鳥取県(1.2)、宮崎県(1.1)が多い。感染性胃腸炎は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では鳥取県(5.3)、富山県(4.2)、宮崎県(4.2)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後5週間連続して減少した後、前週、今週と2週続けて微増した。過去5年間の同時期と比較してかなり多く、都道府県別では青森県(6.1)、岩手県(5.6)、長野県(4.9)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後は減少し続けているが、過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では宮崎県(4.5)、長野県(4.0)、新潟県(3.9)が多い。

基幹定点報告疾患

無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は微増して0.11で、都道府県別では福井県(1.2)、栃木県(0.7)が多い。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加して0.25で、本年は過去4年間に比し高く推移してきたが、第31週以降は昨年、一昨年と大差のない値となっている。都道府県別では山形県(1.3)、岡山県(1.0)、大阪府(0.7)、宮崎県(0.7)が多い。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - 感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センター - のホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

愛知県感染症情報

2003年第1週～第38週(平成14年12月30日～平成15年9月21日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	47,887	1,396	7,088	27,459	11,585	10,402	1,586	5,080	57	57	6,320	164	4,370	31	1,086	1	6	10	160	0	4
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	38,582	1,039	5,103	18,847	9,290	8,878	1,279	4,081	45	36	4,576	130	3,482	26	783	1	6	9	156	0	4
名古屋市	70	70	11	14	1	9,305	357	1,985	8,612	2,295	1,524	307	999	12	21	1,744	34	888	5	303			1	4		
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2,755	74	817	1,176	427	190	37	234	5	1	486	10	409	1	37					
海部	津島	7	7	2	2	1	1,341	47	90	1,370	507	881	72	204	2		234	2	153	2	27			15		
尾張中部	師勝	4	4	1	1		1,378	13	127	1,134	162	182	21	96		5	392	1	145		19					
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	2,712	42	376	2,354	778	823	131	457	6	1	334	3	232	1	94			1		
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	4,291	110	407	1,237	623	734	190	338	3	4	455	7	307	1	67	1	2	2	1	1
	江南	6	6	1	2		1,522	60	310	1,749	553	737	93	302	2	1	207		107		45					
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1,915	19	181	709	219	142	49	223		1	155	1	208		15		1	12		2
	知多	7	7	2	2		2,364	110	450	1,259	623	398	79	290	1	1	340	28	120	2	30					
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	4,159	32	319	236	928	575	153	496	9		339	1	531	3	77					
	衣浦東部	11	11	2	4	1	5,878	75	411	1,197	1,129	904	114	384	4	1	372	14	636		96			2	11	
	西尾	5	5	1	2	1	1,190	15	231	654	436	317	92	159	1	2	138	10	156		50			2	7	1
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	2,409	87	253	1,233	825	454	68	266	9	14	345	12	262	7	99			2	38	
	加茂	3	3		1		489	15	201	415	146	155	12	50		3	78		47							
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	3,088	225	592	2,534	840	1,150	94	327	1		352	25	40	7	73		3	34		
	豊川	9	8	1	2	1	2,839	115	336	1,590	1,039	1,188	74	234	2	2	347	13	104	2	54			38		
東三河北部	新城	2	2			1	252		2		55	48		21			2	3	25							

愛知県感染症情報

2003年第1週～第38週(平成14年12月30日～平成15年9月21日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹	
計	38,582	1,039	5,103	18,847	9,290	8,878	1,279	4,081	45	36	4,576	130	3,482	26	783	1	6	9	156	0	4	
～6ヶ月	518	6	11	217	241	72	7	345	7		68	2	2		3							
～12ヶ月	1,096	37	26	1,200	565	427	45	2,456	11	2	429	25	20		13							
0歳																	2		3			
1歳	3,227	161	125	2,877	1,664	1,610	67	1,183	9	5	1,131	32	167		26				14			
2歳	3,245	164	293	2,150	1,570	1,561	116	76	3	2	876	9	281	1	22				15			
3歳	3,321	161	631	2,110	1,729	1,698	145	8	3	1	817	6	532	2	25				16			
4歳	3,516	152	959	1,849	1,633	1,477	188	1	4	3	535	8	684		19				12			
5歳	2,262	132	977	1,449	994	970	202	2	2	5	374	5	674	1	29							
6歳	1,825	77	734	1,073	410	455	173	4			149	7	408		6							
7歳	1,466	48	424	839	166	203	99	1	1	4	71	5	233		8							
8歳	1,304	38	288	680	109	135	97	3	2	3	31	3	164	1	8							
9歳	1,336	17	166	520	60	65	42			1	34	2	90		7							
5歳～9歳																		2	37			
10歳～14歳	4,860	21	226	1,248	94	92	68	2	2	3	27	17	145	1	32				23			
15歳～19歳	1,574	3	20	345	9	8	1				7	3	12		29			1	4			
20歳～		22	223	2,290	46	105	29		1	7	27	6	70			1	4					
20歳～29歳	2,768													10	129			3	10			2
30歳～39歳	3,054													1	159			1	9			1
40歳～49歳	1,182													2	73			2	5			1
50歳～59歳	892													3	96				2			
60歳～69歳	597													1	56				2			
70歳～														3	43							
70歳～79歳	352																		3			
80歳以上	187																		1			